

東海・成人者年齢別水泳競技大会

WE LOVE SWIMMING

第21回 JSCA

東海マスタース長水路
スイミングフェスティバル



主 催	日本スイミングクラブ協会東海支部
管 轄	日本スイミングクラブ協会東海支部事業企画委員会
主 管	JSCA東海支部事業企画委員会（24-0044） 第21回東海マスタース長水路スイミングフェスティバル実行委員会
後 援	中日新聞社（申請中）
公 認	一般社団法人日本マスタース水泳協会（公認番号：16-056）
日 時	2016年8月21日（日）
場 所	日本ガイシアリーナ（50m×9レーン）（プール公認番号：再5542）

1. 参加資格

- (1) (一社)日本マスターズ水泳協会へ、大会申込日までに2016年度の登録チームから個人登録を完了した者。
- (2) 暦年齢(2016年12月31日現在の年齢)18歳以上の健康な男女で定期的に競泳の練習をしている者。かつ、大会当日ベストコンディションで出場できる方。(各チームの責任において、メディカルチェックをして下さい。)尚、各スイミングクラブのコーチで定期的に競泳の練習をしている方も出場を認めます。
- (3) 高校生には参加資格がありません。
*上記(1)(2)(3)共に該当していること。

2. 競技種目 (女子800m自由形20分以内・男子1500m自由形35分以内で泳げる方のみといたします。)

	50	100	200	800/女子	1500/男子
自由形	○	○		○	○
背泳ぎ	○	○			
平泳ぎ	○	○			
バタフライ	○	○			
個人メドレー			○		
メドレーリレー			○		
混合メドレーR			○		
フリーリレー			○		
混合フリーR			○		

3. 競技順序 (競技は、女子・男子の順で年齢区分の高い順に行う。)

1	4×50M メドレーリレー	15	1500M 自由形 男子
3	200M 個人メドレー	16	4×50M 混合フリーリレー
5	50M 自由形	17	100M 自由形
7	4×50M 混合メドレーリレー	19	100M 背泳ぎ
8	50M 背泳ぎ	21	100M 平泳ぎ
10	50M 平泳ぎ	23	100M バタフライ
12	50M バタフライ	25	4×50M フリーリレー
14	800M 自由形 女子		

4. 出場制限

- (1) 個人種目は1人1日2種目以内とする。(リレー種目を含む4種目まで)
- (2) リレー競技出場者は、必ず同一チームから個人種目に申込をしていること。
- (3) リレー競技出場者は、同一のリレー競技において、複数の年齢区分から出場することはできない。
- (4) 同一競技内で、同一チームからのエントリーは、各年齢区分につき1組だけとする。

5. 年齢区分

- (1) 個人種目は競技者の暦年齢(2016年12月31日現在の年齢)により次の年齢区分によって行なわれる。以降同様に5歳ごととする。

区分	18	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
年齢	18	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
	~	~	~	~	~	~	~	~	~	~	~	~	~	~	~	~	~
	24	29	34	39	44	49	54	59	64	69	74	79	84	89	94	99	104

- (2) リレー種目は競技者4名の暦年齢(2016年12月31日現在の年齢)の合計により次の年齢区分によって行なわれる。以降同様に40歳ごととする。

区分	119	120	160	200	240	280	320	360
年齢	119	120	160	200	240	280	320	360
	以	~	~	~	~	~	~	~
	下	159	199	239	279	319	359	399

6. 競技方法

- (1) (一社)日本マスターズ水泳協会競泳競技規則に則って行なう。
- (2) 男女別(混合はのぞく)、年齢区分別で高年齢から低年齢へ、エントリータイムの遅い組から速い組への順に行います。ただし、100m以上の種目は競技時間を短縮するため、年齢区分に関係なく、タイムの遅い人から速い人の順に進めます。
- (3) 自己申告タイムを競うことを同時に行う。(自己申告タイムとは、大会当日に泳ぐ予想タイムを申し込み時に自己申告を行いそれにどれだけ近く泳げるかという方法)

7. 表彰

- (1) 参加者全員に(一社)日本マスターズ水泳協会公認記録証を授与する。
- (2) 個人、リレー種目とも、タイム表彰と、自己申告タイム表彰の二本立てにて下記の通り行う。
 - ① タイムレース表彰
男女別、種目別、年齢区分別にタイムの速い順に表彰を行う。
 - ・ 個人種目 上位3位までメダルを授与
 - ・ リレー種目 上位1位にメダルを授与
 - ② 自己申告レース表彰
男女別、種目別、年齢区分別に予め自己申告したタイムに近いタイムで泳いだ順に表彰を行う。同タイムが最高。
 - ・ 個人種目 上位3位までメダルを授与
 - ・ リレー種目 上位1位にメダルを授与
- (3) 出場者の中からベストマスターズ賞・マスターズ賞を授与する。
- (4) 個人種目メダル及びリレーメダルは、その競技終了後、約30分以降に会場の受付にて渡します。
- (5) FINA承認水着を着用し、本年度のマスターズ水泳日本記録(長水路)を突破した方及びチームには、日本記録樹立証を授与する。
FINA承認水着を着用し、国際水泳連盟(FINA)認定マスターズ水泳世界記録を突破した方及びチームには、世界記録突破証を授与する。なお、世界記録の達成が予測される選手及びチームは、出場するレースの1時間前までに受付に申請用紙を提出して下さい。FINAが認定している世界記録を突破した場合、その記録を(一社)日本マスターズ水泳協会を通してFINAへ世界記録としての公認を申請します。FINAへの公認申請には、計時員3名の手動計時必要となるため、申請用紙をもとに計時員3名を配置いたします。
申請がない場合、世界記録として認定されない場合がございますので予めご承知おきください。
世界記録を達成された場合、泳者の生年月日を証明するため「パスポートのコピー」または「住民票のコピー」(3か月以内のもの)が必要となりますので大会当日にご持参ください。運転免許証及び健康保険証は認められません。

8. 申込方法

- (1) **大会指定の大会申込書(書式1)・個人種目申込書・誓約書(書式2)に必要事項を記入し、必ず振込票(コピー可)を同封のうえ、チームごとに下記まで送付すること。**
※振込者名は、必ずチーム番号とチーム名にすること。(個人名での振込不可)
※個人申込書にはエントリータイム欄に自己申告タイムを必ず記入すること。
記入なき場合は、自己申告タイム表彰に含まないものとする。
※リレー(オーダー)の申し込みについて
リレー申込書(書式3)は、必ず大会申込時に提出すること。

※個人種目申込書(書式2)は記入ミスを防ぐため登録者シールをご使用下さい。